

住民説明会② 川床中学校区

日時：令和 7 年 10 月 16 日（木）

開始：19：00 終了：20：15

場所：川床コミュニティセンター

参加者：34 人

- 新中学校の位置が鷹巣では平尾、指江地区の町民にとって位置的に不平等である。中立な立場で考えて長島高校跡地が妥当ではないか。教育長はどう考えているのか。

答（教育長） 鷹巣案が妥当であると考え。1つは鷹巣に多くの大人がいるため、子どもの社会性が育まれること、2つめは地域の方々をゲストティーチャーとして招き、子どもの教育の質を高められるということ、以上2点から鷹巣案が妥当であると考え。

- PTA の要望で部活動の充実を最優先事項で挙げていたが、詳細案にはグラウンドと屋外運動場は既存の施設を活用すると記載があった。グラウンド等の整備拡充はしないのか。町の施設で部活動をするのであれば、保護者は迎えに行くことが前提なのか。

答 ワークショップの段階では、現在鷹巣中学校の部活動は周辺の施設を利用して行っているため、統合後も同様に周辺施設で部活動を行えるのではないかという意見が出た。スクールバスで部活動の生徒を送迎することは当然のことだと考えているが、最重要課題はスクールバスの運行である。統合後、スクールバスは 10 台以上必要のため、教育委員会だけでは運営が不可能であると町長部局に折衝したところ、今年の 8 月に町長部局からスクールバスの運行について確約書をいただいた。しかしスクールバスの運行自体は現在決まっておらず、統合が確定した場合に町長部局で運行する。

鷹巣中学校で決定の話で進んでいるのではなく、第 2 案で長島高校跡地になるが、いずれにせよスクールバスの運行が大前提である。

- 統合後、どのような部活動がどのくらいの規模で行えるのか。

答（学校教育課長） 文部科学省で令和 13 年度までに休日における原則全ての部活動の地域展開を実施することになっているが、現段階ではどのような部活ができるのかは見通しが立っていない。

○ 統合後、サッカーや野球などの部活動は学校の施設で行うと思うが、それ以外の部活動は町の施設で行うことになるのか。

答 現在鷹巣中学校で実施しているように、周辺の施設を利用して部活動を行うことになると思う。あとはスクールバスの送迎で対応する予定である。

○ まず1つめにスクールバスについて、学校設置条例の改正が必要かと思うが、議員の立場を考えると、スクールバスの運転手の採用や継続的な運行の担保がない状態で設置条例を判断することは難しいのではないか。想定しているスクールバスの運行路線は現在バスが運行している路線なのか、スクールバスの路線として整備されているのかといった詳細な部分の計画が必要ではないか。

2つめに教育の質に関して、統合によって教師1人当たりの受け持つ生徒数が増えると思うが、生徒1人1人が教師と接する機会が減少するのではないか。

最後に、この中学校統合自体を本当に町民自体が望んでいることなのか。小学校の再編時は保護者や近隣住民から統合の要望が挙がっていたため、スムーズに再編が進んでいたと思う。中学校の統合については保護者発議で要望が挙がっていないため、18年間議論が続いたままではないのか。

答（教育長）

バスについては場所が確定しない限りは路線の詳細は策定できないと考えている。

教育の質に関しては、中学校では教師が教科担任制となるため、どうしても教育面において浅くなる部分が出てくる。可能な限り、1人の教師が1教科といった専門的な教育をするべきであると考えている。

住民の理解については、住民説明会を通して住民の意見を聞き、統合への理解度や認知度を高めるよう努めていると考えている。

○ 教育の質に関して、統合が決定した場合は、確実に希望した専門の教師を配置できると考えていいのか。

答（教育長） 人事については県の教育委員会で決めるため、確実に配置できるとは断言できない。

○ 中学校の統合は住民発議ではなく、行政側で統合計画を進めているから 18 年間解決できていないのではないのか。

答（教育長） 子どもたちにとっていちばん最適な中学校はどこなのかということを考えて行政が中心となって統合計画を進めている。

○（議長） 詳細計画案を読んでもスクールバスの運行計画の詳細が見えてこない。運行計画については詳細を決めて住民にもっと周知・説明するべきではないのか。

答 詳細計画案の 15P にスクールバスの運行計画案を記載している。運行計画をワークショップ時に参加者に見ていただき、バスの停留所、所用時間を検討してもらったところ、この運行計画で大丈夫だと承認をもらったため詳細計画案に記載した。

ワークショップで運行路線が 10 路線必要であることが判明したが、教育委員会だけで運行することは不可能であると判断したため、町長部局に折衝し、8 月に町全体で考えるという確約書をいただいた。運行計画の目途は立っているが、どこが運営するのかというところで困っていたため、確約書で町長部局が運営すると回答をいただいて今回の基本計画（詳細）案が進んだところである。

○（議長） スクールバスの運行については町民への周知に努めて欲しい。運行計画の詳細も早めに示して欲しい。（意見）

○（川床中学校長） 再編をすることは決定しているのか。鷹巣案が否決された場合は長島高校跡地で再編を検討すると思うが、もし高校跡地も否決だった場合は再編自体がなくなるのか。

答（教育長） 町長部局と話し合いながら進めていきたいと考えている。